

サマーユニバーズフェスタ 2024 Presented by スポナビ

開催要項

第1条〔共催及び主管団体〕

1. 共催団体 桐蔭横浜大学サッカー部、一般社団法人 TUY、時の栖スポーツセンター
2. 主管団体 中央大学サッカー部

第2条〔協賛社〕

1. 特別協賛 株式会社スポーツフィールド
2. 協賛 株式会社 1009 (サッカージャンキー)
3. 協力 株式会社エスターテブルー、株式会社クリアビジョン、三進金属工業株式会社
株式会社バイタルエリア、東タイ株式会社、プリモ・ジャパン株式会社
株式会社 SUN LOTUS、IFA 法人 MK3 株式会社、株式会社フィットラボ
株式会社オリバー 様

第3条〔目的〕

総理大臣杯出場を逃したチーム同士の強化と親睦

第5条〔日程・試合会場〕

GL1 日目 2024 年 9 月 2 日 (月) 12:00/14:10/16:20 うさぎ島グラウンド

GL2 日目 2024 年 9 月 3 日 (火) 9:00/11:10 うさぎ島グラウンド

GL3 日目 2024 年 9 月 4 日 (水) 9:00/11:10 うさぎ島グラウンド

順位決定戦 1 回戦 2024 年 9 月 5 日 (木) 9:00/11:20 うさぎ島グラウンド

順位決定戦 決勝 2024 年 9 月 6 日 (金) 9:00/11:20 うさぎ島グラウンド

第4条〔大会参加申込〕

1. 本大会参加チームは、大会エントリー各種書類を作成し、2024 年 8 月 29 日 (木) までにメールにて提出する

〈提出先〉 t-yasu@toin.ac.jp グループメールへの送信でも可

2. 参加費 ¥30,000 を 2024 年 8 月 29 日 (木) までの着金で以下の指定口座に納入すること。なお、振込手数料は各チームの負担とする

〈振込先〉名義：一般社団法人 TUY 口座：三菱UFJ 銀行 青葉台支店 普通 0336179

3. 選手の大会登録人数制限はなし、背番号の連番等の必要もなしとする
登録一覧表は J リーグスカウト担当者へ LINE にて配布いたします

第 5 条〔出場資格〕

本大会への参加資格を有するチーム並びに選手は、以下の各項を全て満たす者に限る

1. 当該年度、(公財)日本サッカー協会、(一財)全日本大学サッカー連盟に加盟登録されているチームおよび選手であること
2. 単独の大学の学生で構成されたチームおよび当該大学在籍の選手であること (社会人登録選手も出場可)
3. チームを構成する選手の中に外国籍を有する選手を含む場合、試合エントリー・常時出場ともに 5 名以内とする

第 6 条〔試合運営〕

1. 各会場に 1 名、運営スタッフおよび 4 審として桐蔭横浜大学学生を配置する
2. 交代ボード、担架等は各チーム持ち寄りとする
3. 補助学生は配置しないため、担架必要時等は各チーム協力して行う

第 7 条〔エントリー〕

1. エントリーは、各チームが自己の責任において必要事項を記入した「メンバー提出用紙」を 2 枚 (本部用、対戦相手用) 会場運営スタッフに提出した時点で完了するものとする。双方のチームは、各試合のキックオフ時刻の 60 分前までにエントリーを完了しなければならない。
2. 各試合において、最大 20 名の選手をエントリーすることができる

第 8 条〔試合方法〕

1. グループリーグの後、順位決定トーナメントを行う
2. 試合時間は 90 分間 (前後半各 45 分) とする。

順位決定トーナメントのみ、90 分以内に勝敗が決しない場合には、ペナルティーキック方式にて次回戦進出チームを決める。

3. 交代に関しては、競技開始前に登録した最大 9 名の交代要員の中から 5 回 5 名の交代が認められる
4. 1 試合において、交代 5 名以外に各チーム最大 1 人の「脳震盪による交代」および「熱中症による交代」を使うことができる。

第 9 条〔審判員〕

1. 本大会の審判員について、全試合において審判員育成の観点から関東連盟所属学生審判員を主審として採用する
2. 参加チームは、連盟が指定する審判派遣に協力し、チームの責任のもと自チーム試合に副審を各 1 名派遣しなければならない

3. 審判員は、キックオフ時刻の 60 分前までに試合会場に到着しなければならない
4. 主審及び副審のいずれかにその職務の続行が不可能となる自体が生じた場合、対戦校同士で話し合い（主審、副審または第 4 の審判員）を交代しその業務を務める
5. 試合終了後、各チーム監督は学生審判員の技術向上のため 1 分程度のディスカッションを行う

第 10 条〔試合球〕

試合球は「MIKASA FT550B-YP-JUFA」を自チーム試合に各 4 球用意し、合計 8 球のマルチボールで試合を行う

第 11 条〔不可抗力による試合の中止及び中断の決定〕

1. 不可抗力による試合の中止は、主審が該当チームの責任者の意見を参考のうえ決定する。ただし、主審が到着する前や試合前日等にやむを得ない事情により試合を中止する場合は、大会委員長の意見を参考のうえ決定する。
2. 試合が不可抗力により開催不能または中止となった場合、当該試合の取り扱いについては、次の各号から決定する
 - (1) 試合成立45 分以上経過、かつ中断時点でのスコアが同点でない場合は、その時点で試合成立とする
 - (2) 再開試合、(1) に該当しない場合は、当日午後に中断時点から残りの時間を行う
 - (3) 再開試合が難しい場合は抽選とする

第 12 条〔キックオフ時刻の厳守〕

1. いずれのチームも、あらかじめ定められたキックオフ時刻を厳守しなければならない
2. 不可抗力によりキックオフ時刻を遅らせる場合は、主審の事前承認を得なければならない
3. いずれか一方のチームがキックオフ時刻に試合会場に現れない場合等の事由によりキックオフができない場合、相手チームは指定されたキックオフ時刻から 45 分間、待機する義務を負う
4. 前半終了時刻の 15 分後を後半のキックオフ時刻とする

第 13 条〔エントリー後の選手変更〕

1. エントリー完了後からキックオフ時刻までの間における選手の変更は、以下の各号に定める場合において、主審の承認を得た場合に限り、以下各号の定めに従い認められる
 - (1) 負傷または急病等チームの責めに帰さない事情による場合
 - イ) 先発予定選手を変更する場合
控え選手に限り先発予定選手に変更することができ、さらに新たな選手を控え選手とする

ことができる。この場合、当初の先発予定選手を控え選手とすることはできない。ただし、当初の先発予定選手がゴールキーパーである場合は例外として控え選手とすることができる

ロ) 控え選手を変更する場合

新たな選手を控え選手とすることができる

(2) メンバー提出用紙への誤記入その他チームの責に帰すべき事情により、本来エントリーできない選手がエントリーされていたことが判明した場合

イ) 先発予定選手を変更する場合

控え選手に限り先発予定選手に変更することができる。ただし、新たな選手を控え選手とすることはできない

ロ) 控え選手を変更する場合

新たな選手を控え選手とすることができない

第 14 条〔表彰〕

1. 優勝チームには、優勝賞品を授与する

第 15 条〔経費〕

チームが大会参加及び試合運営に関わる一切の経費は参加者の負担とする
また、グラウンド費用についても参加者の負担とする

第 16 条〔懲罰〕

1. 警告による出場停止処分は、次のとおりとする

(1) 本大会での累積はなしとする

(2) 退場を命じられた選手は、次の 1 試合の出場停止処分を受ける (自チーム申告)